

2012年度・第13回、13年度・第2回（6月度）伊豆一周ウォーキング報告書

文・写真 後藤隆徳

日時 2013.06.05（水・晴）＝38名

コース 高通山登山口発8：00－アクシデント8：15－高通山と救護班に分かれる－雲見集落9：50－千貫門10：05～30－烏帽子山11：15－雲見海岸（昼食・休憩）11：50～13：10－雲見霊廟13：15－石部14：25－温泉「まつぎ荘」

前回最終の高通山登山口から高通山班・県道班に分かれて出発。天気は良かった。気温は特に高くなかった。高通山はやや急だから先頭の私はゆっくり歩を進めた。10分上ったところで一息入れる。振り返るとYさんがやや苦しそうだった。聞けば「大丈夫」だったので再び出発。この時点でYさんは私から少し離れた。

5分ほど上ると下から大声で私を呼んでいる。アクシデント発生。急いで下る。先ほどのYさんが倒れた。軽い痙攣もあった様子だが幸い意識はハッキリしていた。頭を上にして横になり、冷風を送り水も飲んで貰う。顔色は特に悪くなかった。

班はここで二班に分けた。N、K、Iさんと私はYさんを登山口まで下ろした。Yさんは介助者の腕を借りたが自力で歩けた。朝食はしっかり摂っと言うが、軽いめまい・貧血のようだ。大事に至らず良かった。これから暑くなるので各自健康管理はしっかりしなければならない。バスを登山口まで呼んで雲見に下る。Yさんはバスで待って貰い登山組を迎えに行く。



いただきミカン



千貫門





烏帽子山



千貫門

登山班と合流し再び雲見に下りる。途中、地元のオバさんに「夏ミカン」を頂いた。殆どの方が頂いたのでかなりの数。御馳走様でした。味はマアママでした。

民宿の脇を抜けて「千貫門」に向かう。海がキレイだった。右にこれから上る烏帽子山が大きかった。千貫門で集合写真を撮ったが、大きすぎてカメラに入らなかった。

再び雲見に戻り烏帽子山（標高162m）に上る。ここは下から階段が約500段続いている。皆さん、ゼイゼイハーハーだった。しかし、頂上の展望は素晴らしかった。何でもここから富士山を誉めてはいけないそうだ。幸い？今日は遠望できなかったが、この神様は美しい富士山の木花開耶姫に嫉妬しているそうだ。





雲見の足湯＝美脚揃い



黒崎展望台

雲見浜に下りて昼食・休憩。昼食後、近くの「足湯で混浴」。女性班の見事な美脚が並んだ。眼前に静かな海が広がり気持ち良かった。

午後は雲見浜から出発。近くの雲見霊廟に寄る。ここは元石切り場だが、平地の少ない雲見周辺は墓地に利用している。この先から三浦歩道に入る。入口は藪っぽかったが上部は問題なかった。まずまずの道を進むと黒崎展望台。相変わらず富士山は見えない。一時間ほどで石部着。今日はここでお終いで、温泉の「まつぎき荘」に向かった。



千貫門の浜



関連HP

裾野麗峰山の会

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/

長泉さわやかハイキング

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/

長泉ウォーキングクラブ

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/kiroku-7.html

長泉八十八巡礼会

<http://nagaizumi88jyunrei.web.fc2.com/index.html>

長泉富士山の会

http://outdoor.geocities.jp/takanori_reihou2222/kiroku-6.html